

生計同一関係等に関する申立書

1 同居についての申立

※①と②は同居していたが住民票上の住所が異なっていた場合には記入

2 経済的援助についての申立 ※①と②が別居の場合には記入

㊦ 遺族年金の場合：②から①に対する生計の基盤となる経済的援助の有無（あり・なし）

未支給・一時金の場合：①から②または、②から①に対する生計の基盤となる経済的援助の有無（あり・なし）

㊧ 上記㊦で「あり」の場合にはその回数（年・月 約 _____ 回程度）

㊨ 上記㊦で「あり」の場合にはその金額（年・月 約 _____ 円程度）

㊩ 経済的援助の内容

3 生計同一関係にあったことの申立

令和____年____月____日

私は、下記②の者と、生計を同じくしておりました。

① 請求者の住所、氏名

住所 _____

氏名 _____ ㊞ ※本人自署の場合には押印省略可能

② 亡くなった方の住所（亡くなった当時）、氏名

住所 _____

氏名 _____ (①との続柄： _____)

4 第三者による証明欄（隣人、町内会長、施設職員、民生委員など）

令和____年____月____日

上記 1 ~ 3 の事実と相違ないことを証明します。

また、私は上記①及び②の者の民法上の三親等内の親族ではありません。

住所 _____

氏名 _____ ㊞ ※本人自署の場合には押印省略可能

※病院・施設・事業所等からの証明の場合は、証明者（法人）の所在地、名称、役職・氏名を明記の上、代表者の個人印または代表者印を押印願います。

日本年金機構理事長 宛